

別表(Ⅱ)高等学校教諭1種免許状(英語)取得希望者の単位修得方法

◎平成16～21年度入学者

区 分	単位数	必 修 科 目		選択必修科目	
基礎科目及び外国語科目	6	情報処理入門2単位(※平成18年度以降入学者は「情報機器概論」2単位)、「英語Ⅰ」2単位及び健康科学科目のうちから実技を含め2単位以上必修			
学 科 科 目	2	憲法Ⅰ			
教 職 に 関 す る 科 目	25	教職の意義に関する科目	2	教職論	2
		教育の基礎理論に関する科目	6	教育の歴史	2
				教育心理	2
				教育制度	2
		教育課程及び指導法に関する科目	12	教育課程論	2
				英語科教育法Ⅰ	2
		英語科教育法Ⅱ	2		
		教育方法	2		
生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目		生徒指導	2		
		教育相談	2		
教育実習	3	事前・事後指導	1		
		教育実習Ⅱ	2		
教職実践演習(総合演習)	2(2)	教職実践演習(中・高)	2(2)		
		(総合演習)	(2)		
教 科 に 関 す る 科 目	20	英語学関係		言語学概論, 英語学概論 英語学Ⅰ, 英語学Ⅱから 6単位以上選択	
		英米文学関係		英文学史, 英文学概論 英文学Ⅰ, 英文学Ⅱから 6単位以上選択	
		英語コミュニケーション		英会話・英作文, 英語 コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーション Ⅱから2単位以上選択	
		異文化理解		比較文化Ⅰ, 比較文化Ⅱ から2単位以上選択	
教科又は教職に関する科目	14			英語コミュニケーションⅢ, 英語コミュニケーションⅣ, 比較文化Ⅲ, 比較文化Ⅳ, 道德教育, 英語科教育法Ⅲ, 教育実習Ⅰから8単位以上選択	
合 計	67				
備考					
1 教科に関する科目から20単位以上の単位を修得したときは, 20単位を超える単位数を教科又は教職に関する科目の単位に充てる。					
2 それぞれ所属する学科の卒業所要単位のほかに, 上記単位数を修得しなければならない。 ただし, 基礎科目(情報機器概論を除く)及び外国語科目, 学科科目の「憲法Ⅰ」, 教職に関する科目の「教育の歴史」, 「教育方法」, 「教育相談」, 「教職実践演習(中・高)」, 教科に関する科目の「英語コミュニケーションⅠ」, 「英語コミュニケーションⅡ」, 「比較文化Ⅰ」, 「比較文化Ⅱ」, 教科又は教職に関する科目の「道德教育」は, 卒業所要単位と併用できる。					
3 この表の各科目は, 別表(Ⅲ)と併用でき, 教職に関する科目のうち, 「英語科教育法Ⅰ」, 「英語科教育法Ⅱ」以外の科目は, 別表(Ⅰ)・(Ⅳ)のそれぞれに併用できる。					
4 平成25年3月31日までに教職に関する科目「総合演習」の単位を修得した者は「教職実践演習(中・高)」の単位を修得することを要しない。					